

Windows 7 Professional と Home Premium の違い

Professional から次の機能が省かれたのが Home Premium

- XP Mode
(ソフト的に Windows XP を再現する機能)
- ネットワークのドメイン参加機能
(企業内のサーバ、PC、ユーザーを一括管理する仕組みです)
- より高度なシステムのバックアップと復元機能
(サードパーティ製のソフトの方が現実的です)

32bit と 64bit の違い

メモリの扱える最大値が異なります

- 64bit 版 Home Premium 最大 16GB のメモリ搭載が可能
- Professional / Ultimate は最大 192GB のメモリ搭載が可能
- 32bit 版は最大 4GB のメモリ搭載が可能
(※32bit のソフトウェアは 1 ソフトにつき利用できるメモリ容量が 2GB)
OS の制限とは別に、マザーボードの最大搭載可能容量にも注意

アプリケーションの高速化 (64bit 版 Windows の場合)

- 64bit に最適化されたソフトは快適に動作します
(これは当たり前ですね)
- 32bit のソフトも基本的には動作します (事前の確認をおすすめします)
(ただし互換動作のため完全な 32bit 環境に比べ動作が遅くなる要因がある)

※32bit 版 Windows では 64bit 専用ソフトは動作しない

2012 年現在、64bit に最適化されたソフトはビデオや画像編集、音楽制作など専門的な一部のソフトにとどまる

実際に市販のコンピュータは 64bit 版 Windows 7 にインストールされている Internet Explorer や Office 2010 は 32bit 版です

ハードウェアの互換性 (64bit 版 Windows の場合)

- 32bit 用のドライバと互換性はありません
- 周辺機器に 64bit 対応ドライバが用意されているか事前のチェックが重要
※特に 2009 年以前の周辺機器は要注意

古いソフトが使えるかどうかという場合

64bit か 32bit か以前に Windows 7 で動作するかどうか肝心です

周囲の人が使えているといてもメーカーが動作保証していない以上は正しく動かなくても諦めてくださいとしか言いようがありません